

Micro Focus ライセンス管理システム

ユーザガイド

Micro FocusR

第 1 版
2003 年 4 月

序文

ここでは、ライセンス管理システムを紹介し、いくつかの使用例を示します。詳細については、ライセンス管理システムのダイアログボックスから使用できるオンラインヘルプを参照してください。

第 1 章 : はじめに

ライセンス管理システムは、多くの Micro Focus 社製品に含まれています。このシステムは、製品を実行できるコンピュータ数をサイトが取得しているライセンス数に限定するソフトウェアです。

概要

製品を実行するには、有効なライセンスをコンピュータに設定する必要があります。永久的に有効なライセンスは、フルライセンスと呼ばれます。限定された期間のみ有効なライセンスは、期間限定ライセンスと呼ばれます。一部の製品では、期間限定ライセンスが評価目的のために製品にインストールされます。

サイトで License Server が稼働していない場合は、フルライセンスを取得、またはライセンスを更新するために弊社に連絡する必要があります。

Micro Focus 社ソフトウェアの License Server は、ライセンスを取得できます。システム管理者は、このソフトウェアをネットワーク上のコンピュータで動作させます。Micro Focus 社製品をロードするときに、ライセンスの有効期限が切れている場合は、製品のライセンス管理システムが自動的にライセンスの更新を要求します。

これは、この要求をシステム管理者に通知するようにユーザに表示します。システム管理者は、手動でライセンスサーバに要求します。または、サイトでネットワークライセンスを使用していると、ライセンス管理システムは手動による介入なしに、ネットワークを通じて License Server からライセンスの更新を取得できます。

このシステムは、ユーザ間でライセンスを共有できます。期間限定ライセンスは、その有効期限が切れたときに、別のユーザに割り当てることができます。この割り当てにより、ライセンスをしばらく使用しない場合に、ライセンスを無駄にすることはありません。次に製品をロードしたときに、使用可能な新しいライセンスを取得できます。フルライセンスは取り消す（「無効化にする」）ことをしない限り、永久的に有効です。

サイトに License Server がない場合は、弊社から直接入手します。つまり、ライセンス管理システムで弊社の Web サイトへ接続し、更新ライセンスを自動的に取得できます。このシステムで問題がある場合は、弊社へ電子メールやファックスでライセンス更新要求を送ることができます。

コンピュータの日付や時刻を変更する場合は、システムの日付を変更することで期間限定ライセンスが無効になるために、フルライセンスが必要になります。

ライセンス管理システムの使用方法

ライセンス管理システムは、次の 4 つで構成されます。それぞれ [ヘルプ] ボタンで、使用方法の詳細を示します。

- ライセンス管理システム構成ユーティリティ - このユーティリティには [スタート] メニューからアクセスし、通常、最初にこの製品を入手したときに、ネットワークライセンスを使用可能にしたり、使用不能にしたりします。また、この製品をアンインストールする場合に、必要に応じて、ライセンスを破棄することもできます。
- 接続ウィザード - 接続ウィザードにはライセンス管理システム構成ユーティリティからアクセスします。また、License Server にアクセスすることもできます。
- 「ライセンスの警告」ダイアログボックス - この警告は、ライセンスが無効な場合、有効期限が切れそうな場合、またはネットワークライセンスを使用しないで製品をロードした場合に表示されます。
- 「ライセンスキーの取得」ダイアログボックス - 「ライセンスの警告」ダイアログボックスか、またはライセンス管理システム構成ユーティリティからアクセスし、ライセンスの更新に使用します。

第 2 章：シナリオ

最も一般的なシナリオについて説明します。多くの場合、ここで説明するシナリオのいずれかに該当します。

シナリオ - 単一のコンピュータ

単一のコンピュータで実行する製品を入手しました。

この製品を最初にロードすると、ライセンスが必要であることを示すダイアログボックスが表示されます。ボタンをクリックして必要なライセンスを正確に指定して入力すると、要求キーと呼ばれる番号が生成されます。この番号は、マシンを識別するのみでなく、必要なライセンスの種類も示します。この製品にオプションの拡張機能がある場合は、取得したいライセンスを指定すると、この情報が要求キーに含まれます。

ボタンをクリックして要求キーをインターネットを介して弊社の Web サーバに送ると、応答キーと呼ばれる番号が返されます。これで、ライセンスが有効になります。この応答キーは、その要求キーから生成されるため、該当するコンピュータのみで機能し、他のコンピュータでは機能しません。

何らかの理由で弊社の Web サーバにアクセスできない場合は、その要求キーを弊社へ電子メールまたはファックスで送ることができます。応答キーを受け取ると、ダイアログボックスに手入力して、ライセンスを有効にします。応答キーを待っている間は、一般的に限定された期間内で製品を使用できます。これは、製品が指定された日数のみ有効な期間限定ライセンスでインストールされるためです。

このシナリオでの典型的な作業を、次に示します。

- 最近、その製品を入手しました。評価目的のために、期間限定ライセンスで製品がインストールしました。製品を起動するたびに、ライセンス管理システムのダイアログボックスにライセンスの有効期限が数日後に切れることが示されます。製品を購入し、フルライセンスを取得することを決定しました。

[方法](#)

- 最近、その製品を入手しました。評価目的のために、期間限定ライセンスで製品がインストールしました。製品を起動すると、ライセンス管理システムのダイアログボックスが表示され、製品の中の 1 つまたは複数のオプションの拡張機能のライセンスが取得されていないことが示されます。これは、評価期間が経過したことを意味します。製品を購入し、フルライセンスを取得することを決定しました。

[方法](#)

- 以前に、この製品を購入しています。新しいコンピュータがあり、古いコンピュータにインストールされていた製品を新しいコンピュータに移行したいと考えています。

方法

シナリオ - 複数のコンピュータ、手動によるライセンス

複数のコンピュータで実行する製品を入手しました。サイトでは、実行する製品と同じ数のライセンスを購入し、システム管理者を任命しました。

この製品を最初にロードすると、ライセンスが必要であることを示すダイアログボックスが表示されます。ボタンをクリックして必要なライセンスを正確に指定して入力すると、要求キーと呼ばれる番号が生成されます。この番号は、マシンを識別するのみでなく、必要なライセンスの種類も示します。この製品にオプションの拡張機能がある場合には、取得したいライセンスを指定すると、この情報が要求キーに含まれます。

この要求キーをシステム管理者に通知すると、システム管理者は応答キーと呼ばれる番号を返します。この応答キーをダイアログボックスに入力すると、ライセンスが有効になります。この応答キーは、その要求キーから生成されるため、該当するコンピュータのみで機能し、他のコンピュータでは機能しません。

応答キーを待っている間は、一般的に限定された期間内で製品を使用できます。これは、製品が指定された日数のみ有効な期間限定ライセンスでインストールされるためです。

システム管理者は、応答キーを生成する License Server と呼ばれるユーティリティを保有しています。License Server は、サイトで購入した数だけのライセンスを発行します。あるユーザがライセンスを使用しなくなった場合は、License Server は他のユーザにそのライセンスを発行できます。

システム管理者は、License Server を構成して、ユーザがフル (永久的に有効な) ライセンス、または期間限定ライセンスを取得できるように設定できます。期間限定ライセンスの場合は、製品を使用していないユーザがライセンスを保有してしまうことを防止できます。ライセンスの有効期限が切れた場合は、新しいライセンスを入手する必要があります。License Server は、それぞれの期間限定ライセンスの有効期限がいつ切れるかをトレースします。

このシナリオでの典型的な作業を、次に示します。

- 最近、その製品を入手しました。製品は、期間限定ライセンスでインストールしました。製品を起動するたびに、ライセンス管理システムのダイアログボックスにライセンスの有効期限が数日後に切れることが示されます。システム管理者は、フルライセンスを入手するように努める方針です。

方法

- この製品を現在使用しています。製品は、最初に期間限定ライセンスでインストールしました。システム管理者の方針は、期間限定ライセンスを発行することです。製品を起動するたびに、ライセンス管理システムのダイアログボックスにライセンスの有効期限が数日後に切れることが示されます。有効期限があまり残っていない場合、ライセンスを更新する機会です。

[方法](#)

- 以前に、この製品を購入しています。新しいコンピュータがあり、古いコンピュータにインストールされていた製品を新しいコンピュータに移行したいと考えています。

[方法](#)

- 製品をしばらくの間使用し、フルライセンスを取得しました。その後、別の作業をすることになり、製品を使用しなくなりました。

[方法](#)

- 製品をしばらくの間使用し、期間限定ライセンスを取得しました。その後、別の作業をすることになり、製品を使用しなくなりました。

[方法](#)

シナリオ - 複数のコンピュータ、ネットワークライセンス

複数のコンピュータで実行する製品を入手しました。サイトでは、実行する製品と同じ数のライセンスを購入し、システム管理者を任命しました。コンピュータはネットワークで接続されています。

システム管理者は、応答キーを生成する License Server と呼ばれるユーティリティを保有しています。License Server は、サイトで購入した数のライセンスを発行します。あるユーザがライセンスを使用しなくなった場合は、License Server は別のユーザにそのライセンスを発行できます。

システム管理者は、License Server を構成して、ユーザがフル (永久的に有効な) ライセンス、または期間限定ライセンスを取得できるように設定できます。期間限定ライセンスの場合は、製品を使用していないユーザがライセンスを保有してしまうことを防止できます。ライセンスの有効期限が切れた場合は、新しいライセンスを入手する必要があります。License Server は、それぞれの期間限定ライセンスの有効期限がいつ切れるかをトレースします。

システム管理者は License Server 上でネットワークライセンスを有効にし、ライセンス管理システム構成ユーティリティを使用して、コンピュータのネットワークライセンスを有効にします。

ライセンスを取得していない場合は、製品の実行時に自動的に License Server に問い合わせ、License Server に取得可能なライセンスがある場合にはライセンスを取得します。

このシナリオでの典型的な作業を、次に示します。

- 製品を入手しました。システム管理者がユーザにネットワークライセンスを使用するように通知し、License Server の Web アドレス、位置、ポート番号を指示します。

方法

シナリオ - ネットワークライセンス、クライアントインストール

複数のコンピュータで実行する製品を入手しました。サイトでは、実行する製品と同じ数のライセンスを購入し、システム管理者を任命しました。コンピュータは、ネットワークで接続されています。

システム管理者は、応答キーを生成する License Server と呼ばれるユーティリティを保有しています。このユーティリティは、サイトで購入した数のライセンスを発行します。あるユーザがライセンスを使用しなくなった場合は、License Server は別のユーザにそのライセンスを発行できます。

システム管理者は、License Server を構成して、ユーザがフル (永久的に有効な) ライセンス、または期間限定ライセンスを取得できるように設定できます。期間限定ライセンスの場合は、製品を使用していないユーザがライセンスを保有してしまうことを防止できます。ライセンスの有効期限が切れた場合は、新しいライセンスを入手する必要があります。License Server は、それぞれの期間限定ライセンスの有効期限がいつ切れるかをトレースします。

システム管理者は、License Server 上でネットワークライセンスを有効にします。ネットワークサーバ上の集中インストールとは隔離して製品をインストールし、その後、システム管理者がネットワークライセンスを自動的にすべてのユーザのコンピュータで有効になるように構成できます。

ライセンスを取得していない場合は、製品の実行時に自動的に License Server に問い合わせ、License Server に取得可能なライセンスがある場合にはライセンスを取得します。

すべてが自動的に行われるので、ここでは何もする必要はありません。